

平成20年度
秋田県学習状況調査

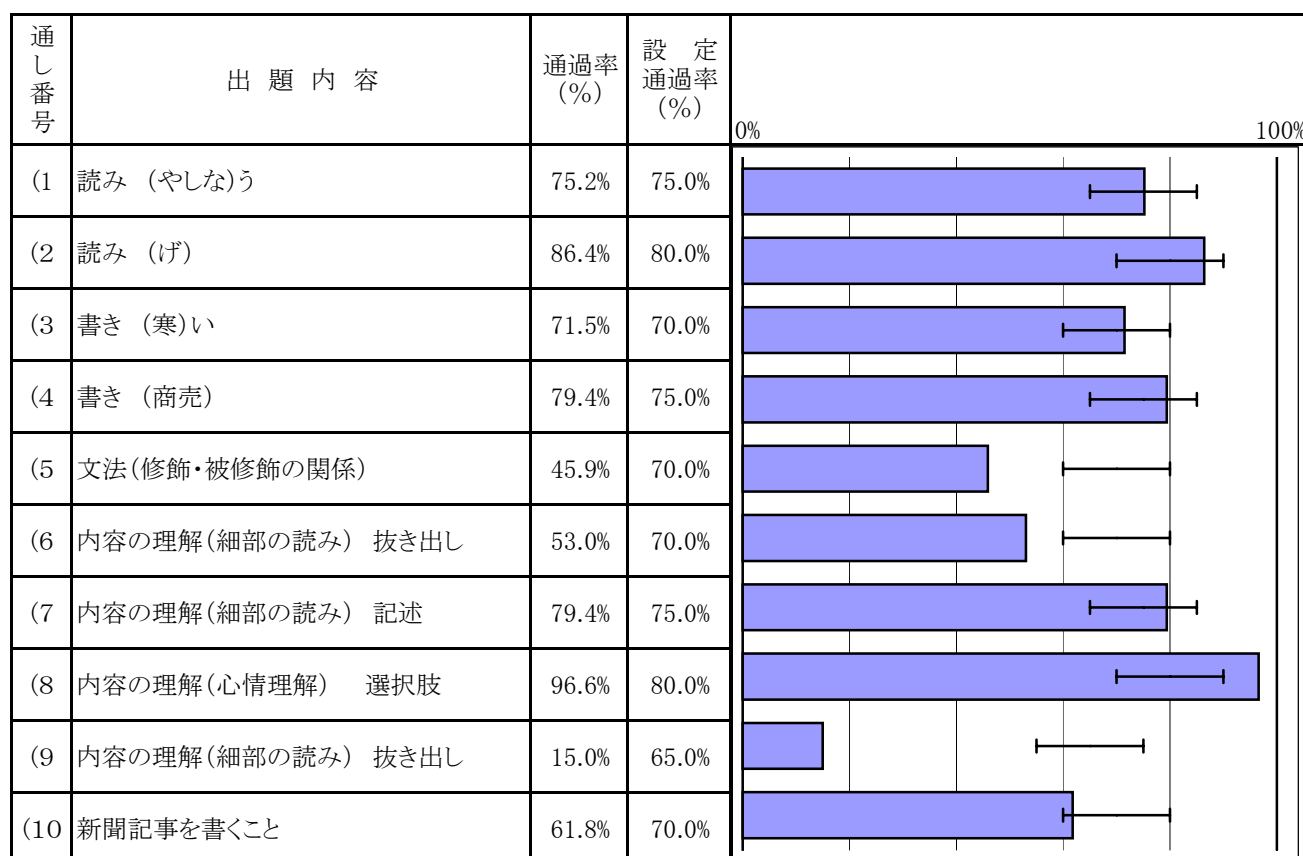
1 結果と考察 国語

平成20年度小学校学習状況調査 第4学年 国語 評価規準と評価の観点

領域	指導事項	評価規準	通し番号	観 点		
				書くこと	読むこと	言語事項
書くこと	ア	・学級新聞に記事を書くという目的を意識して、取材メモをもとに適切に書いている。	10)			
	エ	・相手に伝えたい事柄の中心を明確にし、段落と段落との続き方に注意して書いている。				
読むこと	ウ	・叙述に注意しながら文章を読み、想像豊かに内容や情景をとらえている。	8)			
	オ	・物語の展開をとらえるために、細部に注意して細かく検討しながら読んでいる。	6)			
			9)			
		・細部に注意しながら文章を読み、物語の展開上、大切なところをとらえている。	7)			
言語事項	(1) イ(ア)	・第4学年までに配当されている漢字を文や文章の中で正しく読んでいる。	1)			
			2)			
		・第3学年までに配当されている漢字について、文や文章の中で正しく書いている。	3)			
			4)			
	(1) オ(ア)	・修飾語と被修飾語の関係について正しく理解している。	5)			

小学校4年 国語 小問別通過率と設定通過率

平均通過率 66.4%



※ は設定通過率±10%を示している。

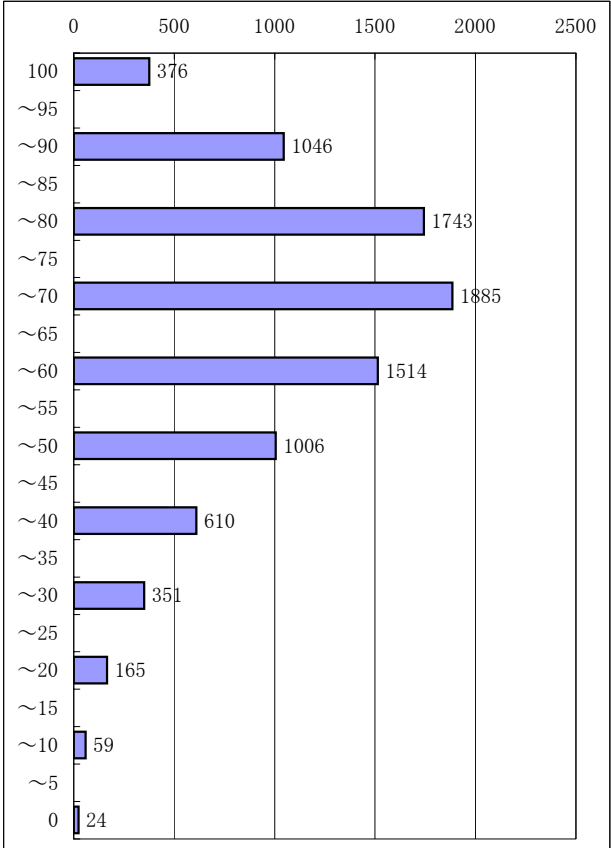
小学校4年 国語

小問別反応率

通し番号	1 (通過率)	2 (誤答)	3 (未記入)	4 (未履修)
(1)	75.2%	21.9%	2.9%	0.0%
(2)	86.4%	13.4%	0.1%	0.0%
(3)	71.5%	27.3%	1.2%	0.0%
(4)	79.4%	19.3%	1.3%	0.0%
(5)	45.9%	54.0%	0.1%	0.0%
(6)	53.0%	44.4%	2.7%	0.0%
(7)	79.4%	19.6%	1.0%	0.0%
(8)	96.6%	3.3%	0.1%	0.0%
(9)	15.0%	77.9%	7.2%	0.0%
(10)	61.8%	36.6%	1.7%	0.0%

※4(未履修)を除いた解答類型1～3の合計を分母として
通過率を算出

通過率度数分布グラフ(人)



小問別通過率度数分布表(校)

以上 未満	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	平均 通過率
100%	4	3	4	5	0	1	4	41	0	5	0
95～100%	13	12	5	8	2	0	7	73	0	2	0
90～95%	18	37	11	12	0	4	17	36	0	7	2
85～90%	16	39	15	31	2	0	28	4	2	6	4
80～85%	21	30	15	24	6	5	25	0	0	8	3
75～80%	18	21	17	30	3	8	22	0	1	19	9
70～75%	12	6	22	14	4	6	19	0	0	9	33
65～70%	14	4	14	8	5	13	11	0	1	18	38
60～65%	11	1	19	11	10	14	9	0	2	17	33
55～60%	4	0	13	4	13	18	10	0	0	15	22
50～55%	12	1	9	4	16	18	0	0	3	10	9
45～50%	4	0	4	2	13	17	1	0	0	7	1
40～45%	4	0	3	1	18	13	1	0	4	6	0
35～40%	2	0	1	0	20	18	0	0	5	9	0
30～35%	0	0	2	0	19	6	0	0	4	8	0
25～30%	1	0	0	0	13	8	0	0	6	5	0
20～25%	0	0	0	0	7	4	0	0	5	2	0
15～20%	0	0	0	0	2	1	0	0	17	0	0
10～15%	0	0	0	0	1	0	0	0	27	1	0
5～10%	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	0
0～5%	0	0	0	0	0	0	0	0	38	0	0
計	154	154	154	154	154	154	154	154	154	154	154

※1学年20人以上データを提出した学校

小学校4年 国語 調査結果の考察

(1) 設定通過率との比較

	全 体	観 点 別		
		書くこと	読むこと	言語事項
問 題 数	10	1	4	5
+10%以上	1	0	1	0
±10%内	6	1	1	4
-10%以下	3	0	2	1

(2) 考察

全体について

- ア 「言語事項」についての学習状況はおおむね良好である。
- イ 「読むこと」「書くこと」については良好とはいえない状況である。
- ウ 学習の意欲等に関して、国語への関心は他教科と比べて高いとはいえない。

成果

- ア 「読むこと」では、叙述に注意しながら想像豊かに読むことが良好である。
- イ 「言語事項」の漢字の読み・書きが良好である。

課題

- ア 「書くこと」では、情報を選択し、目的や条件に応じて書く力が十分ではない。
- イ 「読むこと」では、物語の展開をとらえるために、細部に注意して読み取る力が十分ではない。
- ウ 「言語事項」では、修飾語、被修飾語についての理解が十分ではない。

(3) 今後の指導

- ア 「書くこと」では、目的や条件に応じて書く指導、述べたいことの中心を明確にして簡潔に書く指導を充実させたい。

・表現様式を明確にする

設問では、学級新聞の記事を書くという設定により、相手や目的などが決まってくる。表現様式を明確にすることにより、目的や条件を具体的に意識しながら書く学習を展開する。

・短く簡潔に書く指導をする

一文を長く書くことで、述べたいことの中心があいまいになりがちになる。短く簡潔に書き、接続詞等を使うことによって、述べたいことが明確になることのよさを自覚できるよう指導する。

・目的や条件に応じているかを考え合う

問いの理解は目的や条件の理解に通じる。求めに応じた内容になっているかを考え合う学習を取り入れたい。

10)
きてにしか
な、まー
さ記あし
い。事とた
をの。の組
下 次記の
の注の事学
原意取を級
こ 材の新
うにメせ聞
用しもるに
紙たをこ
にがもとサ
書つとにッ

- イ 「読むこと」では、評価して読む力を育てるために、展開や構成をとらえる読みと作者の意図や文章の仕掛けを読み取る指導を取り入れたい。

・文章全体を読む

部分と全体を行き来しながら、物語の展開をとらえる方法を身に付けさせる。場面が移り変わるところのとらえ方について理解を深める。

・場面を的確に読み取る

全体構成をつかみ、それぞれの場面について、叙述を基に具体的に思い浮かべ、伝え合いを通して共有化する。

・文章の仕掛けに気付く読みの視点をもつ

作者、地の文、登場人物等の関係を踏まえて、物語のおもしろさを探ったり、叙述を根拠にしながら物語を評価したりする。

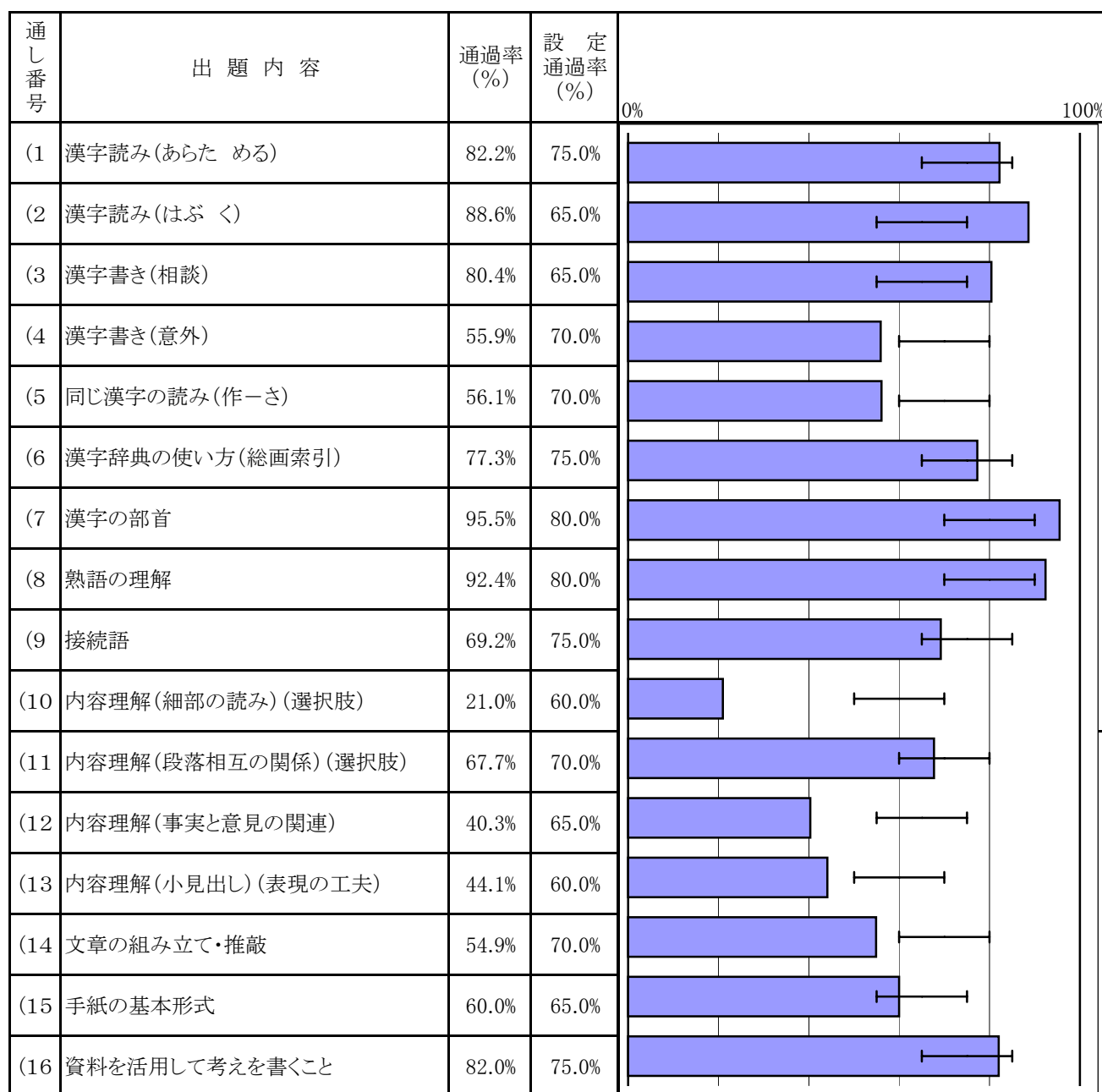
9)
字か明
をしこ
書そて
きのい
な一話
さ文の
い。文
ははし
じどろ
めれさ
ので
七す説

平成20年度小学校学習状況調査 第5学年 国語 評価規準と評価の観点

領域	指導事項	評価規準	通し番号	観 点		
				書く こと	読む こと	言語 事項
書く こと	ア(3・4年)	・相手や目的に応じて形式を踏まえて適切に書いている。	15)			
	ア(5・6年)	・目的や意図に応じて、自分の考えを効果的に書いている。				
	イ(5・6年)	・全体を見通して、書く必要のある事柄を整理して書いている。	16)			
	エ(5・6年)	・具体的な事象を活用して、考えたことを記述している。				
	ウ(5・6年)	・自分の考えを明確に表現するため、文章全体の組立ての効果を考えて書いている。	14)			
読む こと	イ(3・4年)	・段落相互の関係を押さえながら読んでいる。	11)			
		・小見出しの内容を説明している段落を押さえて、中心となる語を正確にとらえて読んでいる。	13)			
	エ(5・6年)	・事実と意見の関係を押さえて、筆者の論の進め方を理解して読んでいる。	12)			
	オ(3・4年)	・段落相互の関係を押さえ、細かい点に注意して文章を読んでいる。	10)			
言語 事項	(1)イ(ア) (5・6年)	・第5学年までに配当されている漢字を、文や文章の中で正しく読んでいる。	1) 2) 5)			
		・第5学年までに配当されている漢字を、文や文章の中で正しく書いている。	3) 4)			
	(1)エ(ア) (3・4年)	・熟語の組立てを理解している。	7)			
		・語句の性質を理解している。	8)			
	(1)エ(イ) (3・4年)	・漢字辞典を利用して調べる方法を理解している。	6)			
	(1)オ(ウ) (3・4年)	・文と文との意味のつながりを適切にとらえるとともに、接続語の使い方を理解している。	9)			

小学校5年 国語 小問別通過率と設定通過率

平均通過率 66.7%



※ は設定通過率±10%を示している。

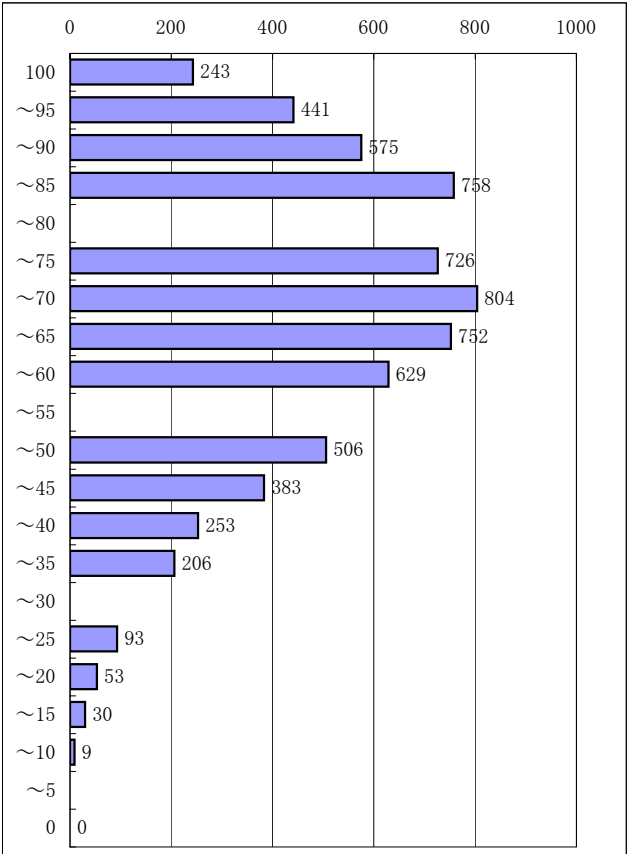
小学校5年 国語

小問別反応率

通し番号	1(通過率)	2(誤答)	3(未記入)	4(未履修)
(1)	82.2%	16.9%	0.9%	0.0%
(2)	88.6%	10.0%	1.4%	0.0%
(3)	80.4%	18.2%	1.4%	0.0%
(4)	55.9%	42.5%	1.6%	0.0%
(5)	56.1%	43.8%	0.1%	0.0%
(6)	77.3%	22.6%	0.1%	0.0%
(7)	95.5%	4.5%	0.0%	0.0%
(8)	92.4%	7.3%	0.2%	0.0%
(9)	69.2%	30.4%	0.3%	0.0%
(10)	21.0%	78.9%	0.0%	0.0%
(11)	67.7%	32.2%	0.1%	0.0%
(12)	40.3%	51.9%	7.8%	0.0%
(13)	44.1%	51.1%	4.8%	0.0%
(14)	54.9%	44.5%	0.7%	0.0%
(15)	60.0%	39.9%	0.2%	0.0%
(16)	82.0%	16.9%	1.1%	0.0%

※4(未履修)を除いた解答類型1～3の合計を分母として
通過率を算出

通過率度数分布グラフ(人)



小問別通過率度数分布表(校)

以上 未満	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	平均 通過率
100%	4	14	5	0	0	1	30	20	0	0	0	0	0	0	1	11	0
95～100%	6	21	16	1	0	6	54	35	1	1	0	0	0	0	0	15	0
90～95%	20	36	13	6	1	13	32	37	1	0	5	0	1	1	4	16	0
85～90%	24	23	21	1	3	12	10	18	6	1	6	1	1	0	10	22	2
80～85%	25	11	16	7	3	16	1	12	9	1	9	0	1	3	6	20	1
75～80%	22	4	13	9	3	22	1	5	16	1	9	1	1	5	8	13	14
70～75%	11	10	13	5	5	18	0	1	24	2	21	3	2	4	10	12	22
65～70%	8	5	8	11	18	16	0	0	30	2	22	3	4	11	13	7	29
60～65%	4	2	7	9	16	5	0	0	14	1	27	5	9	19	13	4	36
55～60%	1	1	7	12	14	5	0	0	13	0	10	6	11	22	9	0	14
50～55%	1	0	4	17	16	5	0	0	7	2	14	14	13	25	12	4	7
45～50%	2	1	2	12	14	6	0	0	2	1	2	12	11	11	17	0	3
40～45%	0	0	3	11	13	2	0	0	4	7	2	16	16	12	7	2	0
35～40%	0	0	0	9	9	1	0	0	1	4	0	13	12	9	8	0	0
30～35%	0	0	0	7	8	0	0	0	0	8	0	15	20	3	4	2	0
25～30%	0	0	0	8	3	0	0	0	0	4	1	17	16	2	4	0	0
20～25%	0	0	0	1	1	0	0	0	0	7	0	11	6	1	2	0	0
15～20%	0	0	0	2	0	0	0	0	0	16	0	9	4	0	0	0	0
10～15%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	2	0	0	0	0	0
5～10%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0
0～5%	0	0	0	0	1	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0
計	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128	128

※1学年20人以上データを提出した学校

(1) 設定通過率との比較

	全 体	観 点 別		
		書くこと	読むこと	言語事項
問 題 数	1 6	3	4	9
+ 10%以上	4	0	0	4
± 10%内	6	2	1	3
- 10%以下	6	1	3	2

全体について

- ア 「言語事項」についての学習状況はおおむね良好である。
イ 「書くこと」「読むこと」については学校間での差が大きい。
ウ 学習の意欲等に関して、国語への関心は他教科と比べて高いとはいえない。

イ 「言語事項」では、漢字の読み・書き、部首の理解、辞書の活用は良好である。

ア 「書くこと」では、文章全体の組立の効果を考えて書く力が十分ではない。
イ 「読むこと」では、段落相互の関係をおさえ、細かい点に注意して読む力が十分ではない。
ウ 「言語事項」では、同音異義語がある漢字の書き取りが十分ではない。

ア 「書くこと」では、学習の見通しを立てたり、学習したことを計画的に振り返ったりするなど、「書く」過程を明確にした指導の充実を図りたい。

調べたことを文章全体の組立を考えながら書くためには、記述の段階だけでなく、取材の内容や方法を考え、調べたことを文章の組立や記述に役立つように整理するなど、学習過程全体を意識した指導を重視したい。

また、調べたことを文章にまとめる学習では、

- ・ 本や文章、リーフレットやパンフレット、映像や音声など、多様な資料を使うこと
- ・ インタビューやアンケートなど取材の方法を工夫すること
- ・ 他教科等との関連を図ること

などに留意したい。

- イ 「読むこと」では、文章の中心となる大事な事柄や、事例として挙げられている事実など細かい点に注意しながら読む指導を重視したい。

- ・細かい内容を整理するために、小見出しを付けたり、表を使ってまとめたりするなど、自分の思考を整理する学習活動を工夫する。
- ・筆者が説得力ある意見を述べるために、どのような事例をどのような表現方法を用いて表現しているかなど、筆者の表現意図を読む学習活動を展開する。
- ・文章全体を読み通して、答えを考えるような発問を工夫する。文章の構成や大事なところをおさえることによって筆者の主張や述べ方の工夫に気付かせる授業を展開する。

14) 調べたことを文章にまとめるために、ふさわしい順番を考えて（ ）に番号を書きなさい。

10) あまりにも短い時間とは
実際にどれくらいか。時間の
すか。次のア〜エから一つ
選んで□の中に記号を書
きなさい。

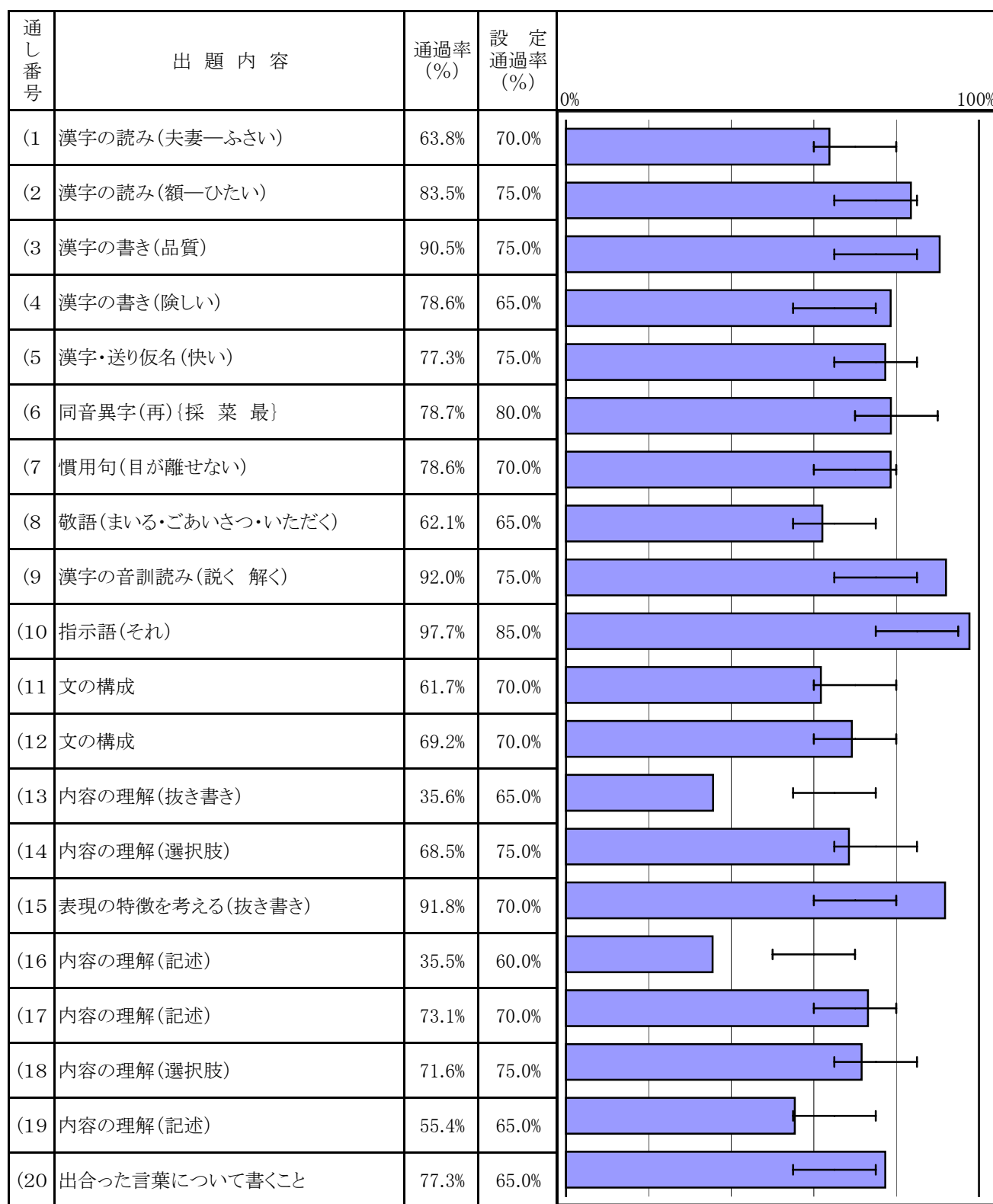
ア	四十六億年
イ	四万年
ウ	二年
エ	一年

平成20年度小学校学習状況調査 第6学年 国語 評価規準と評価の観点

領 域	指 導 事 項	評 価 規 準	通 し 番 号	観 点		
				書く こと	読む こと	言語 事項
書 く こ と	ア	・ 目的や意図に応じて、自分の考えを効果的に書いている。	20)			
	イ	・ 全体を見通して、書く必要のある事柄を適切に選択している。				
	エ	・ 具体的事象を通して、学んだことや考えたことを記述している。				
読 む こ と	ウ	・ 登場人物の心情や場面についての描写など優れた叙述を味わって読んでいる。	14)			
			16)			
			17)			
			19)			
		・ 情景描写などの表現に着目して読み味わっている。	13)			
			18)			
言 語 事 項	(1)ア(ア)	・ 第5学年までに配当されている漢字を文や文章の中で正しく読んでいる。	1)			
			2)			
			9)			
	(1)ア(ア)	・ 第5学年までに配当されている漢字を文や文章の中で正しく書いている。	3)			
			4)			
			6)			
	(1)イ(ア)	・ 送り仮名に注意して漢字を正しく書いている。	5)			
	(1)ウ(エ)	・ 語感や言葉の使い方に対する感覚について関心をもっている。	7)			
			10)			
	(1)オ(ア)	・ 文や文章にはいろいろな構成があることについて理解している。	11)			
			12)			
	(1)カ(ア)	・ 敬語について理解している。	8)			

小学校6年 国語 小問別通過率と設定通過率

平均通過率 72.1%



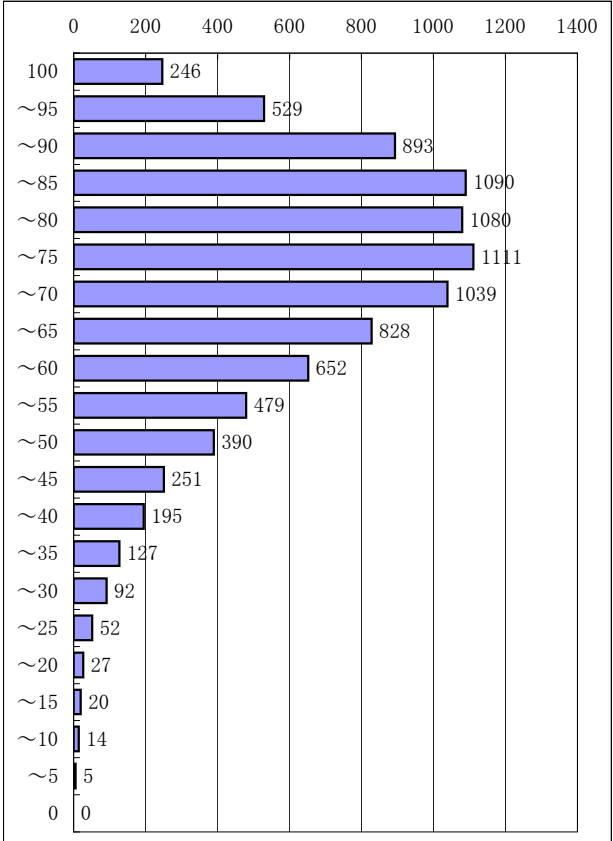
小学校6年 国語

小問別反応率

通し番号	1(通過率)	2(誤答)	3(未記入)	4(未履修)
(1)	63.8%	35.3%	0.9%	0.0%
(2)	83.5%	15.5%	1.1%	0.0%
(3)	90.5%	7.7%	1.8%	0.0%
(4)	78.6%	17.2%	4.2%	0.0%
(5)	77.3%	21.1%	1.6%	0.0%
(6)	78.7%	21.2%	0.1%	0.0%
(7)	78.6%	21.3%	0.1%	0.0%
(8)	62.1%	37.8%	0.1%	0.0%
(9)	92.0%	7.9%	0.1%	0.0%
(10)	97.7%	2.3%	0.0%	0.0%
(11)	61.7%	37.0%	1.3%	0.0%
(12)	69.2%	29.3%	1.5%	0.0%
(13)	35.6%	63.6%	0.8%	0.0%
(14)	68.5%	31.5%	0.1%	0.0%
(15)	91.8%	7.0%	1.3%	0.0%
(16)	35.5%	60.9%	3.6%	0.0%
(17)	73.1%	23.1%	3.8%	0.0%
(18)	71.6%	27.8%	0.6%	0.0%
(19)	55.4%	40.2%	4.3%	0.0%
(20)	77.3%	19.5%	3.2%	0.0%

※4(未履修)を除いた解答類型1～3の合計を分母として
通過率を算出

通過率度数分布グラフ(人)



小問別通過率度数分布表(校)

以上 未満	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	平均 通過率
100%	1	5	11	5	13	1	2	0	17	62	3	3	1	0	9	0	2	1	1	9	0
95～100%	1	18	33	9	13	5	5	0	45	83	12	6	1	1	40	0	11	0	0	9	0
90～95%	6	27	50	21	17	12	11	4	47	17	5	16	1	2	65	2	14	1	3	19	1
85～90%	6	33	45	27	28	18	24	7	41	5	7	17	3	4	34	2	27	7	6	31	3
80～85%	10	27	20	36	20	42	23	2	13	0	11	15	1	13	13	2	25	14	9	26	13
75～80%	15	20	4	17	11	42	47	7	4	0	8	13	4	19	5	4	20	28	9	20	29
70～75%	12	13	4	14	19	24	30	30	0	0	11	13	8	36	0	1	19	51	12	11	68
65～70%	22	11	0	12	11	10	16	25	0	0	17	18	4	30	1	3	7	31	13	13	37
60～65%	27	7	0	9	14	7	7	29	0	0	16	16	4	30	0	1	13	25	9	6	12
55～60%	20	4	0	7	8	3	0	23	0	0	20	12	4	21	0	4	6	6	15	11	4
50～55%	23	2	0	3	4	1	2	24	0	0	13	13	5	8	0	8	1	2	18	6	0
45～50%	12	0	0	4	3	2	0	8	0	0	15	12	8	2	0	5	9	1	20	3	0
40～45%	6	0	0	1	3	0	0	5	0	0	11	6	12	1	0	12	2	0	13	1	0
35～40%	3	0	0	2	2	0	0	2	0	0	4	2	21	0	0	18	1	0	14	1	0
30～35%	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	4	14	0	0	34	3	0	11	0	0
25～30%	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	22	0	0	36	3	0	5	1	0
20～25%	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	26	0	0	17	0	0	4	0	0
15～20%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	13	0	0	7	0	0	2	0	0
10～15%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	12	0	0	8	2	0	1	0	0
5～10%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	2	2	0	2	0	0
0～5%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0
計	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167	167

※1学年20人以上データを提出した学校

小学校6年 国語 調査結果の考察

(1) 設定通過率との比較

	全 体	観 点 別		
		書くこと	読むこと	言語事項
問 題 数	20	1	7	12
+10%以上	6	1	1	4
±10%内	12	0	4	8
-10%以下	2	0	2	0

(2) 考察

全体について

- ア 学習の実現状況はおおむね良好の範囲にある。
- イ 「書くこと」についての学習状況が良好であるが、「読むこと」については、必ずしも良好であるとはいえない。
- ウ 学習の意欲等に関して、国語への関心は他教科と比べて高いとはいえない。

成果

- ア 「書くこと」では、目的や意図に応じて、出来事や自分の考えを記述することが良好である。
- イ 「読むこと」では、表現の特徴を踏まえて内容を読み取ることが良好である。
- ウ 「言語事項」では、生活の中でよく使用される漢字の読み・書きや語句の意味の理解についてはおおむね良好である。

課題

- ア 「読むこと」では、表現の意味を解釈したり叙述を根拠にして描写や人柄について読み取る力が十分に身に付いているとはいえない。
- イ 「言語事項」では、内容に着目して文の構成をとらえる力が十分とはいえない。

(3) 今後の指導

- ア 「読むこと」では、表現の意図などを考えて描写や人柄等を読み取る指導を取り入れたい。

文章の中の事柄や内容だけではなく、書き手が伝えようとしている事柄や内容がどのような言葉や文、文章の構成等で書き表されているかを含めて読み取ることが大切である。

物語文の場合

- ・登場人物の特徴や人物相互の関係をとらえる。
- ・場面の展開にかかわる言動を押さえながら、物語全体を把握する。
- ・場面について文章中の語句や文の意味を考えながら、描写を押さえ、登場人物の言動や心情と合わせて読む。
- ・優れた叙述を味わいながら読む。

4) 竹を後ろに重ねたままとありますが、このことは、源じいさんがどうしているかを意味しているか、簡単に書きなさい。

- イ 「言語事項」では、文の構成についての理解の定着を図る指導を重視したい。

設問では省略された主語を補って内容を読むことを求めているが、文の構成を考えたり新たな内容を補足したりしながら、内容の理解を深めるようにする必要がある。具体的には、

- ・一つの文を内容ごとに分けて書き換える
- ・二つの内容を一つの文にまとめる

などの指導が考えられる。

また、文の構成に関する指導については、

- ・文の中での語句の係り方や照応の仕方を押さえること
- ・いろいろな文の構成があることについて理解させること

などが大切である。

9) 次の□の中の文には、二つの内容を含まれています。残雪を主語にして、二つの文に分けて書きなさい。

残雪は、このぬま地に集まるがんの頭領らしい、なかなかさつなやつで、仲間がえさを配っている間も、油断なく気を配って、決して人間を寄せつけませんでした。

(椋鳩十「大造じいさんとがん」による)


平成20年度中学校学習状況調査 第1学年 国語 評価規準と評価の観点

領域	指導事項	評価規準	通し番号	観 点		
				書く こと	読む こと	言語 事項
書く こと	イ(小5・6)	・全体を見通して、書く必要のある事柄を整理している。	20)			
	ウ(小5・6)	・自分の考えたことなどが効果的に伝わるように、根拠となる事柄などを適切に配置している。				
読む こと	イ(小5・6)	・文章の展開に即して内容をとらえている。	15)			
			17)			
		・段落相互の関係を正しくとらえている。	16)			
	エ(小5・6)	・文章構成や語句の使い方、文末表現などを手がかりとして、筆者の主張を読み取っている。	18)			
		・事象と感想、意見の関係を押さえ、区別しながら読んでいる。	14)			
		・事象と筆者の意見や感想の関係を押さえ、それらについての自分の考えを明らかにしている。	19)			
言語 事項	(2)ア(中1)	・学年別配当表に示されている漢字について正しく読んでいる。	1)			
			2)			
			5)			
		・学年別配当表に示されている漢字のうち900字程度について、正しく書いている。	3)			
			4)			
			6)			
	(1)オ(中1)	・語句に関する類別(助詞を使った表現)を理解している。	7)			
			8)			
			9)			
	(1)ウ(中1)	・語句の構成や変化を意味を踏まえて理解している。	10)			
			11)			
	(1)ウ(中1)	・ことわざのもつ意味を理解している。	12)			
			13)			

中学校1年 国語 小問別通過率と設定通過率

平均通過率 83.7%

通 し 番 号	出 題 内 容	通 過 率 (%)	設 定 通 過 率 (%)	0%100%
(1)	漢字の読み(討論－とうろん)	96.0%	80.0%	
(2)	漢字の読み(改革－かいかく)	92.1%	80.0%	
(3)	漢字の書き(往復)	82.3%	75.0%	
(4)	漢字の書き(情報)	87.3%	75.0%	
(5)	漢字の読み(いと)(選択肢)	89.4%	75.0%	
(6)	同訓異字(務める)(選択肢)	75.6%	70.0%	
(7)	同音の漢字(議)(選択肢)	87.3%	80.0%	
(8)	語句の使い方(助詞)(選択肢)	94.8%	90.0%	
(9)	語句の使い方(副詞)(選択肢)	98.7%	90.0%	
(10)	語句の使い方(接尾語)(選択肢)	91.3%	75.0%	
(12)	語句の使い方(ことわざ)(選択肢)	90.0%	75.0%	
(13)	語句の使い方(四字熟語)(選択肢)	98.9%	80.0%	
(14)	内容の理解(要約)	88.4%	70.0%	
(15)	内容の理解(抜き出し)	31.5%	65.0%	
(16)	段落構成(選択肢)	57.2%	65.0%	
(17)	内容の理解(抜き出し)	80.4%	70.0%	
(18)	内容の理解(抜き出し)	83.2%	70.0%	
(19)	自分の考え(記述)	82.6%	70.0%	
(20)	作文	82.8%	70.0%	

※ は設定通過率±10%を示している。

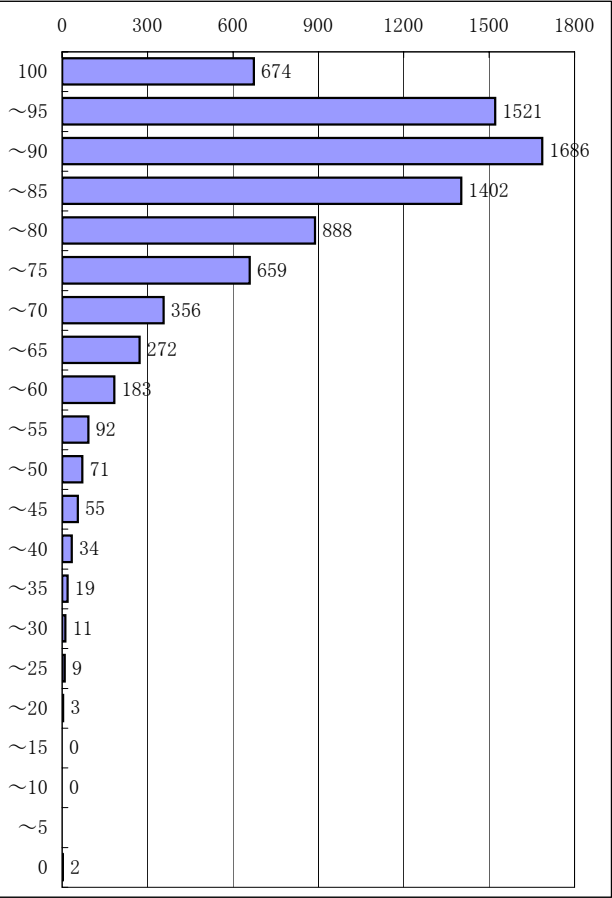
中学校1年 国語

小問別反応率

通し番号	1(通過率)	2(誤答)	3(未記入)	4(未履修)
(1)	96.0%	3.5%	0.5%	0.0%
(2)	92.1%	7.1%	0.8%	0.0%
(3)	82.3%	15.0%	2.7%	0.0%
(4)	87.3%	10.2%	2.6%	0.0%
(5)	89.4%	10.5%	0.1%	0.0%
(6)	75.6%	24.4%	0.0%	0.0%
(7)	87.3%	12.6%	0.0%	0.0%
(8)	94.8%	5.2%	0.0%	0.0%
(9)	98.7%	1.2%	0.0%	0.0%
(10)	91.3%	8.6%	0.1%	0.0%
(12)	90.0%	9.9%	0.1%	0.0%
(13)	98.9%	1.0%	0.1%	0.0%
(14)	88.4%	11.0%	0.6%	0.0%
(15)	31.5%	67.0%	1.5%	0.0%
(16)	57.2%	42.6%	0.2%	0.0%
(17)	80.4%	18.1%	1.5%	0.0%
(18)	83.2%	15.2%	1.6%	0.0%
(19)	82.6%	15.6%	1.8%	0.0%
(20)	82.8%	13.6%	3.6%	0.0%

※4(未履修)を除いた解答類型1～3の合計を分母として
通過率を算出

通過率度数分布グラフ(人)



小問別通過率度数分布表(校)

以上 未満	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	平均 通過率
100%	14	7	3	7	4	0	1	13	55	4	2	69	10	0	0	0	0	4	3	0
95～100%	70	29	9	9	21	1	15	51	59	23	12	42	29	0	0	0	2	11	12	0
90～95%	25	51	23	29	39	6	23	43	3	47	48	5	37	0	0	5	14	21	23	2
85～90%	6	21	23	37	28	12	37	10	0	31	42	1	10	0	0	21	30	19	20	41
80～85%	1	8	22	21	11	25	25	0	0	7	11	0	8	0	0	43	39	22	18	59
75～80%	1	1	19	9	7	19	10	0	0	5	1	0	4	0	3	26	22	15	10	15
70～75%	0	0	4	3	4	28	3	0	0	0	1	0	9	0	7	14	8	10	7	0
65～70%	0	0	5	2	1	16	1	0	0	0	0	0	1	0	9	5	1	6	12	0
60～65%	0	0	5	0	1	2	1	0	0	0	0	0	4	0	24	3	1	2	8	0
55～60%	0	0	3	0	0	5	1	0	0	0	0	0	1	3	26	0	0	1	2	0
50～55%	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2	27	0	0	4	2	0
45～50%	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	5	15	0	0	0	0	0
40～45%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	4	0	0	1	0	0
35～40%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	11	2	0	0	0	0	0
30～35%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	31	0	0	0	0	0	0
25～30%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	0
20～25%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	1	0	0
15～20%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0
10～15%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
5～10%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0～5%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
計	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117	117

※1学年20人以上データを提出した学校

中学校 1 年 国語 調査結果の考察

(1) 設定通過率との比較

	全 体	観 点 別		
		書くこと	読むこと	言語事項
問 題 数	1 9	1	6	1 2
+ 10% 以上	1 2	1	4	7
± 10% 内	6	0	1	5
- 10% 以下	1	0	1	0

(2) 考察

全体について

- ア 学習の実現状況はおおむね良好といえる。
- イ 「言語事項」と「読むこと」では、学校間で差が見られる。

成果

- ア 「書くこと」では、自分の考えたことなどが伝わるように、根拠となることを挙げて書くことがおおむね良好である。
- イ 「読むこと」では、事象と意見を区別しながら読むことが良好である。
- ウ 「言語事項」の漢字の読み、接尾語、ことわざ、四字熟語の理解が良好である。

課題

- ア 「読むこと」では、文章の展開に即して内容をとらえることや、段落構成をとらえる力が十分ではない。
- イ 「言語事項」では、漢字の書き、同訓異字についての理解が十分であるとはいえない。

(3) 今後の指導

- ア 文章の展開に即して内容を読み取ったり、段落相互の関係をとらえて文章全体を読み取ったりする力を身に付けさせたい。

- ・ 説明的文章の構成をとらえる力を身に付けさせるために、目的意識や必要感をもって文章を読ませ、次のような活動を設定することによって、構成や段落相互の関係をとらえる力を身に付けさせたい。
 キーワード、キーセンテンスに着目する。
 事実と意見の区別を明確にする。
 根拠となる事柄を整理する。
 段落のつながり方を説明する。

16)

15)

エ ウ イ ア

4 3 1 1

段落 段落 段落 段落

5 5 3 5

段落 段落 段落 段落

記号を書きなさい。

から適切なものを一つ選び、

とめたものです。ア、エ

こからどこまでの段落をま

書いてある段落ですが、ど

いることについてまとめて

6 段落は、その前で述べて

どんなメカニズムが、いつ

いてたええを使うって具体的

に説明している一文を1 段

落 5 段落から見つけはじ

めの五字をぬき出して書き

なさい。

- イ 正確な情報の読み取りや、読み取った事柄を解釈したり、自分の考えをまとめたりする力を身に付けさせるための発問を工夫したい。

- ・ 情報を正確に読み取らせるために、条件や目的を明確にとらえさせる発問。(情報の取り出し)
- ・ 取り出した情報を基に、内容を解釈し、文章の構成や展開に即して適切に読み取らせる発問。(解釈)
- ・ 根拠を明確にし、自分の考えを筋道を立ててまとめたり、文章の構成や展開の効果について評価させる発問。(熟考・評価)

19)

【たかし】動物や植物は自

分のことだけでなく、周

りの環境に役立ちながら

生きているのに、人間は

自分勝手だね。

【ゆみこ】人間だって決し

て自分勝手に周囲に迷惑

をかけているだけではな

いと思うわ。

この文章を読んだ次の二

人が、動物や人間の生き

方について話しています。

あなたは、どちらの考えに

近いですか。どちらかの立

場に立つて、自分の考えを

五十文字以内で書きなさい。

平成20年度中学校学習状況調査 第2学年 国語 評価規準と評価の観点

領 域	指 導 事 項	評 価 規 準	通 し 番 号	観 点		
				書く こと	読む こと	言語 事項
書 く こ と	ア(中2・3)	・身近な生活や学習の中から課題を見付け，材料を集め自分の考えをまとめて書いている。	20)			
	ウ(中2・3)	・自分の考えや思いを的確に表すために，資料やグラフから適切な材料を選択して書いている。				
読 む こ と	ア(中2・3)	・歴史的仮名遣いや会話文など，文語体の文章の特徴を理解し，正しく読んでいる。	13)			
		・文脈における語句の意味を正確にとらえ，理解している。	14)			
	イ(中2・3)	・文章の説明的な書き方と描写的な書き方の違いをとらえて構成を理解している。	15)			
		・文章の展開に即して内容をとらえ，人物の心情等を理解している。	16)			
		・表現の仕方や文章の特徴に注意して読んでいる。	17)			
	エ(中2・3)	・文章の展開を確かめながら主題を考えている。	18)			
言 語 事 項	(1)イ (中2・3)	・対義語や同訓異義語などについて，意味や用法に注意し，文脈に応じて適切に使っている。	19)			
	(1)ウ(中1)	・事象や行為などを表す多様な語句について理解している。	7)			
	(1)エ(中1)	・文と文の接続の関係や接続語の働きを理解している。	8)			
	(1)オ(中1)	・単語の類別について理解している。	9)			
	(1)ア (中2・3)	・文の成分における文節と文節の関係を理解している。	10)			
		・学年別配当表に示されている漢字について正しく読んでい	11)			
	(2)イ(中1)	る。	12)			
		・学年別配当表に示されている漢字のうち900字程度につ	1)			
		いて，その意味を考えて正しく書いている。	2)			
			3)			
			4)			
			5)			
			6)			

中学校2年 国語 小問別通過率と設定通過率

平均通過率 63.1%

通し 番号	出題内容	通過率 (%)	設定 通過率 (%)	0%100%
(1)	読み(滑走路)	84.1%	80.0%	
(2)	読み(驚異)	88.2%	85.0%	
(3)	読み(偉大)	96.7%	85.0%	
(4)	書き(困)	88.1%	70.0%	
(5)	書き(録画)	87.4%	70.0%	
(6)	書き(温暖)	83.2%	70.0%	
(7)	対義語(退化)	60.0%	65.0%	
(8)	同訓異義語(延)(選択肢)	35.1%	60.0%	
(9)	語句の意味(観点)(選択肢)	63.5%	65.0%	
(10)	単語の類別(副詞・名詞)	72.3%	60.0%	
(11)	接続語の働き(選択)	94.7%	85.0%	
(12)	文節と文節の関係(修飾被修飾の関係)(選択肢)	46.7%	65.0%	
(13)	歴史的仮名遣い(思ひて)(記述)	82.3%	85.0%	
(14)	古文の内容理解(抜き出し)	20.8%	60.0%	
(15)	古文の内容理解(選択肢)	28.6%	60.0%	
(16)	文章の構成(抜き出し)	40.6%	65.0%	
(17)	内容理解(抜き出し)	45.9%	65.0%	
(18)	内容理解(記述)	40.3%	65.0%	
(19)	内容理解(記述)	24.5%	60.0%	
(20)	資料を見て意見文を書くこと	79.8%	80.0%	

※ は設定通過率±10%を示している。

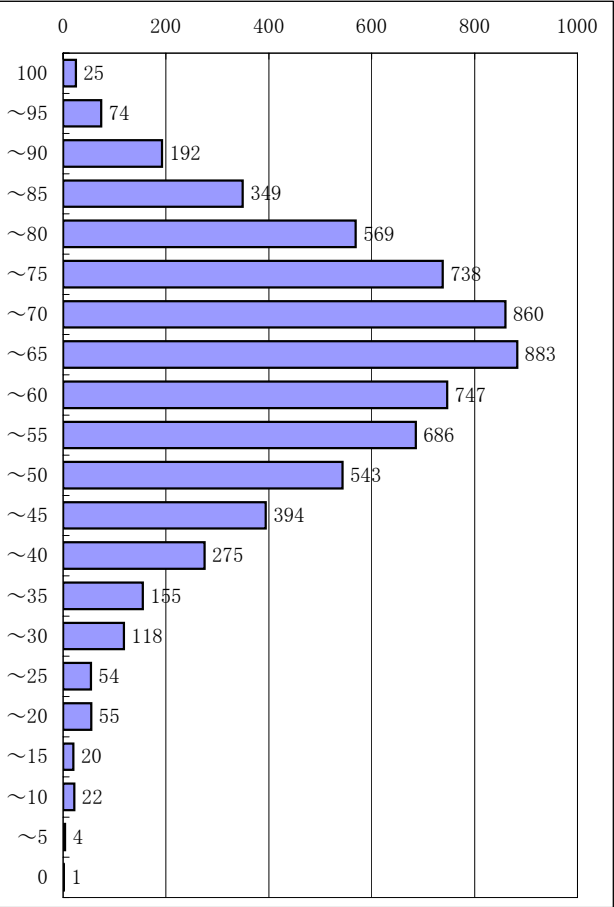
中学校2年 国語

小問別反応率

通し番号	1 (通過率)	2 (誤答)	3 (未記入)	4 (未履修)
(1)	84.1%	13.4%	2.5%	0.0%
(2)	88.2%	9.2%	2.6%	0.0%
(3)	96.7%	2.6%	0.7%	0.0%
(4)	88.1%	7.9%	4.0%	0.0%
(5)	87.4%	10.0%	2.6%	0.0%
(6)	83.2%	14.7%	2.1%	0.0%
(7)	60.0%	30.7%	9.3%	0.0%
(8)	35.1%	64.9%	0.1%	0.0%
(9)	63.5%	36.4%	0.1%	0.0%
(10)	72.3%	27.5%	0.2%	0.0%
(11)	94.7%	5.2%	0.1%	0.0%
(12)	46.7%	53.1%	0.2%	0.0%
(13)	82.3%	17.3%	0.4%	0.0%
(14)	20.8%	78.0%	1.2%	0.0%
(15)	28.6%	71.2%	0.1%	0.0%
(16)	40.6%	56.9%	2.5%	0.0%
(17)	45.9%	41.9%	12.2%	0.0%
(18)	40.3%	50.5%	9.3%	0.0%
(19)	24.5%	75.1%	0.4%	0.0%
(20)	79.8%	18.3%	1.8%	0.0%

※4(未履修)を除いた解答類型1～3の合計を分母として
通過率を算出

通過率度数分布グラフ(人)



小問別通過率度数分布表(校)

以上 未満	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	平均 通過率
100%	2	1	23	3	2	2	0	0	0	0	14	0	1	0	0	0	0	0	0	8	0
95～100%	8	12	59	17	8	6	0	0	0	1	50	0	6	0	0	0	0	0	0	17	0
90～95%	16	29	18	24	34	20	2	0	0	1	31	0	20	0	0	0	0	0	0	21	0
85～90%	23	27	2	29	26	26	3	0	1	5	5	0	29	0	0	0	0	0	0	8	0
80～85%	24	23	0	18	21	22	2	0	3	7	2	0	16	0	0	0	1	2	0	3	0
75～80%	20	7	0	6	9	8	3	1	6	23	0	0	12	0	0	0	0	1	0	6	1
70～75%	8	2	0	4	2	6	5	0	13	30	0	0	8	0	0	0	1	4	0	8	4
65～70%	1	1	0	0	0	5	11	0	22	15	0	1	5	0	1	1	2	4	0	9	26
60～65%	0	0	0	1	0	4	14	0	20	16	0	1	1	0	0	2	3	13	0	3	47
55～60%	0	0	0	0	0	3	20	1	18	3	0	5	1	0	0	2	8	5	0	4	22
50～55%	0	0	0	0	0	0	14	3	13	1	0	6	1	0	1	8	15	6	0	3	2
45～50%	0	0	0	0	0	0	16	6	2	0	0	9	1	2	2	14	21	7	2	5	0
40～45%	0	0	0	0	0	0	8	10	0	0	0	31	1	3	7	24	21	14	2	3	0
35～40%	0	0	0	0	0	0	3	28	4	0	0	27	0	1	9	22	23	11	2	1	0
30～35%	0	0	0	0	0	0	1	28	0	0	0	15	0	6	19	17	6	6	13	1	0
25～30%	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	3	0	18	27	7	1	9	30	0	0
20～25%	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	3	0	21	24	4	0	3	29	0	0
15～20%	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	27	7	1	0	8	16	2	0
10～15%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	5	0	0	4	5	0	0
5～10%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	3	3	0	0
0～5%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
計	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102	102

※1学年20人以上データを提出した学校

中学校2年 国語 調査結果の考察

(1) 設定通過率との比較

	全 体	観 点 別		
		書くこと	読むこと	言語事項
問 題 数	20	1	7	12
+10%以上	5	0	0	5
±10%内	7	1	1	5
-10%以下	8	0	6	2

(2) 考察

全体について

- ア 4割の問題が設定通過率の-10%以下であり、改善が必要な状況である。
- イ 「読むこと」では、学校間で差が見られるなど、良好であるとはいえない。

成果

- ア 「書くこと」では、資料を選択して自分の考えを書くことが良好である。
- イ 「言語事項」では、漢字の読み・書き、対義語、接続の関係の理解が良好である。

課題

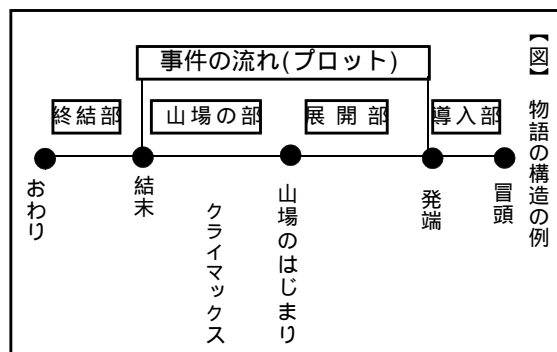
- ア 「読むこと」では、文章構成の理解や、文脈にそった語句の理解、展開に即した人物の心情理解が十分ではない。また、古文においては表現の仕方などをとらえて全体を把握することが不十分である。
- イ 「言語事項」では、同音異義語や意味の多様な語句の理解、接続語の働きの理解が十分ではない。

(3) 今後の指導

- ア 「読むこと」では、作品の全体構造を把握するための指導を工夫したい。

- ・文学的な文章を読む際、全体の流れをつかむことは、細部の理解を深めることに結び付く。文章の構造は一つ一つの作品で違いはあるが、次のような典型的な例を示すなどして、作品の流れを生徒に理解させる手立てを講じたい。

- ・16)は、右図で確認すると、時代や場所、登場人物を説明している導入部と、サーカスの馬による「事件」が始まる展開部の分かれ目を問う問題である。表現の仕方も導入部の説明的な叙述が展開部では描写的に変化する。こうした具体的な手がかりを生徒に与えて、あらすじをとらえさせる工夫をしたい。



16) この文章を、時代や登場人物などの説明の部分と出来事が展開していく部分の二つに分けた時、後半部分のはじめの三字を抜き出さない。

- イ 「読むこと」では、表現の仕方や展開に即して、根拠を求める読み方ができる指導の工夫に努めたい。

- ・文学的な文章の理解については、学習のねらいに応じて詳細な読み取りをしたり、作品を支えているポイントに絞って指導を行ったりすることが効果的である。文学的な文章においては「事件が大きく動くところ」と「人物の描写・様子」を中心に、「以前と大きく変化している部分」「反復表現」「比喻」「象徴的な描写」など特徴的な表現に着目させながら読み取らせたい。

- ・19)は、主人公の心情の象徴的な表現である、繰り返されるつぶやき(まアいいや、どうだって)について問う問題であり、直前の「悲しい気持ちになることができず」に着目することが解答への鍵となる。日常の授業においても、人物の理解について様々な解釈の可能性を検討し、文章に即してその根拠を話し合わせたり書かせたりするといった学習を進めたい。

19) (まアいいや、どうだって。)とありますが、僕が気持ちとしてふさわしくないものを次のア、エから一つ選んで記号を書きなさい。